

## 令和3年度第3回四街道市みんなで地域づくり推進委員会 会議要旨

日時：令和4年2月14日(月) 午前9時40分～午後12時

場所：四街道市文化センター301号室（オンライン会議システム併用）

出席者(委員)：大下委員長、関委員、田中委員、金子委員、賀川委員

出席者(事務局)：荒巻政策推進課長、石渡係長、橋本主事、みんなで地域づくりセンター  
コーディネーター(議事(1)のみ。オンライン参加)

欠席者：福本委員(委員)、成田課長補佐(事務局)

傍聴人：なし

### ―― 会議次第 ――

#### 1.開会

#### 2.委員長挨拶

#### 3.議事

- (1) みんなで地域づくり事業提案制度（令和4年度実施分）プレゼンテーションについて
- (2) 採択事業の審査について

#### 4.その他

#### 5.閉会

#### 1.開会

―(会議録の発言者明記、会議の公開・非公開、資料配布、傍聴人について等確認。議題(2)採択事業の審査については、四街道市情報公開条例第8条第1項第5号に該当するため、非公開)―

#### 2.委員長挨拶

―省略―

#### 3.議事

- (1) みんなで地域づくり事業提案制度（令和4年度実施分）プレゼンテーションについて

―プレゼンテーション内容省略―

#### 1. 総合公園の植生調査の会

#### 2. ひみつのおしゃれ工房

#### 3. 四街道みらい会

(以下質疑応答や意見等要旨)

## 1. 総合公園の植生調査の会

(金子委員)

ボランティア活動に敬意を表します。前回採択時には地域振興財団の協力のもと実施したと伺いましたが、今回もそうなるのでしょうか。金銭的もしくはほかの援助を財団から受けることは可能なのでしょうか。貴団体と地域振興財団との関係性をお聞きしたいです。

(団体)

地域振興財団は総合公園の管理をしています。公園担当者から、利用者に植生リストがないかと聞かれるという話を聞きましたので、増刷しようと考えました。

地域振興財団にそういった補助金用の予算があるかは確認していませんが、地域振興財団は市の指定管理者を受けているので、市の関係団体ともいえると考えています。そのため、市の制度であるコラボ四街道に自主的に応募しました。申請の際には、財団にバックアップの依頼をして応募しています。

総合公園は里山の景観が残っている公園として大事な財産です。市の財産として残したら良いのではないかと考えています。その手助けとしてコラボ四街道事業として自主的にやろうと思っています。

実際に冊子ができたら、公園の管理事務所に置いて配布します。

(大下委員長)

プレゼンテーションをお聞きして、活動内容だけでなく独自の哲学を持っているところが素晴らしいと感じました。貴重な植物を守ること、総合公園をもっとアピールすべきであることが強く伝わり心が打たれました。継続して活動されていることに敬意を表します。

## 2. ひみつのおしゃれ工房

(金子委員)

工房の見学にも伺い、ユニバーサル農業フェスタに出展した際にも拝見したので親近感を持っています。

古着や内職の方も増え、販売や企画が大変になってくるかと思います。

代表の方はこれまで一人で獅子奮迅の活躍で大変だったと思いますが、今はアシストしてくださる方がいるとのことでしたので、今後も事務的なお手伝いをできるボランティアを増やしていけたらよいのではないかと思います。

(団体)

今お手伝いいただいている方には営業や事務的なことなどをお手伝いしてもらっています。販売を手伝いたいという方もいるので、今後 Web や店舗の販売を担当できる人を増やそうと思っています。

(関委員)

いろいろな事情から外で働けない方が家で働けるというコンセプトは素晴らしいです。

内職の方の受け口をもっと広めるべきだと考えます。今は Facebook や口コミで集まってい

るかと思いますが、それだけでなく需要ある方々に広く仕事の情報を届けられるようにしていただきたいので、チラシやホームページにも内職の方を受け入れている文言を加えていただきたいです。

意義のある取組を限られたリソースの中で進めているかと思いますが。いろいろなスキルを持っている人がお手伝いをしてくださるプロボノやママボノという無償で利用できるボランティアサイトなどもあるので、活用してマーケティングのスキルがある人を募るなどもよいと考えます。お金をかけずできるサービスを活用していただきたいです。

(大下委員長)

単にリサイクルやリユースするだけでなく、その中に心のつながりを持っているのがとても有意義な事業だと考えます。

事業の継続には仲間が必要なので、様々な形で輪を広げていただきたいです。助言も取り入れて仲間集めをして、事業に積極的に取り組んでいただきたいです。

### 3.四街道みらい会

(金子委員)

未来につながる楽しいプロジェクトだと思います。農園の品目を見ると育てるのが難しくなさそうなものを作っているの、そこは問題ないかと思いました。

予算面について、去年も質問しましたが、弁当を値上げしても良いのではないのでしょうか。

(団体)

販売価格は当初から多くの方々から意見が上がっています。食中毒の問題などもあり販売は保険が使えるため販売にしていますが、無償に近い金額で渡したい気持ちが強いので安価になっています。

利用については、本当に生活が苦しい人のみに限定してしまうと、狭いコミュニティでそのことが他人から分かってしまう恐れがあることから利用しづらくなってしまいます。そのため、広い層を受け入れる中で、本当に苦しい人の救済になれば本望です。

(田中委員)

私が参加する情報交換会等でもそういった活動に協力したい企業が増えている話を聞きます。子ども食堂は企業も興味を持っているので、今ある企業とのつながりを含め広がっていくと考えます。そういったところにも人をつないでいきたいです。

四街道には子ども食堂が少ないですが、これからやりたいと考える人も多いです。そういった方がいた時に、先輩として他の子ども食堂とつながっていただけたら良いのではないかと思います。

(大下委員長)

様々な方の協力を経ての開墾で、完全に荒地が畑に生まれ変わっていました。4月から楽しみです。土地には育む力があるといわれています。そこに四街道みらい会の力を重ねて根がしっかりと張るようにしていただきたいです。

連携が一層広がる展開に敬意を表します。協力されている皆様にもよろしくお伝えください。

(2) 採択事業の審査について

—(非公開)—

4.その他

—省略—

5.閉会

—省略—